

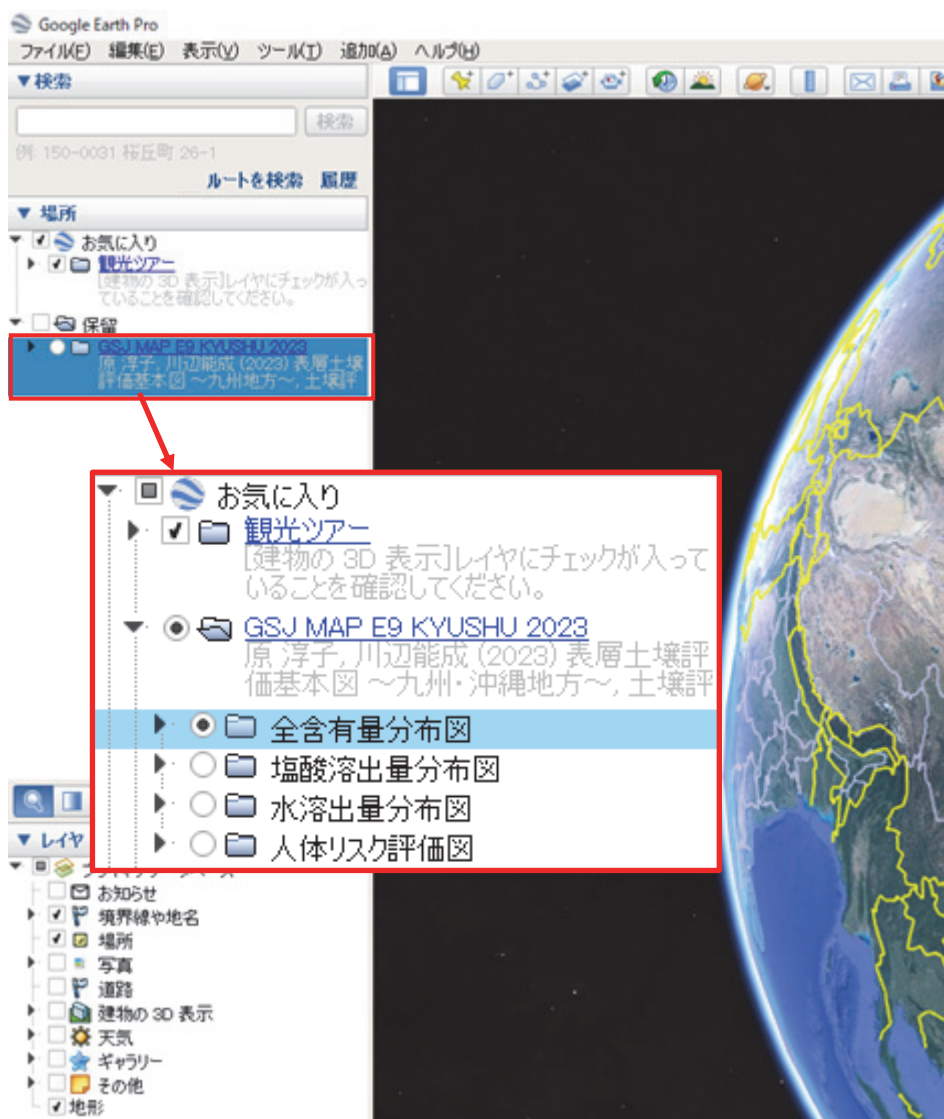
KMZ ファイル利用説明

- ① ご利用になる前に、下記の URL より Google Earth ファイルをご使用の PC にダウンロードして下さい。

<https://www.google.com/earth/about/versions/>

- ② 表層土壌評価基本図～九州・沖縄地方～内に収納されている, GSJ_MAP_E9_KYUSHU_2023.kmz (九州本土および屋久島までのデータを収納) もしくは GSJ_MAP_E9_KYUSHU2_2023.kmz (奄美大島以南の南西諸島データを収納) ファイルをダブルクリックして下さい。

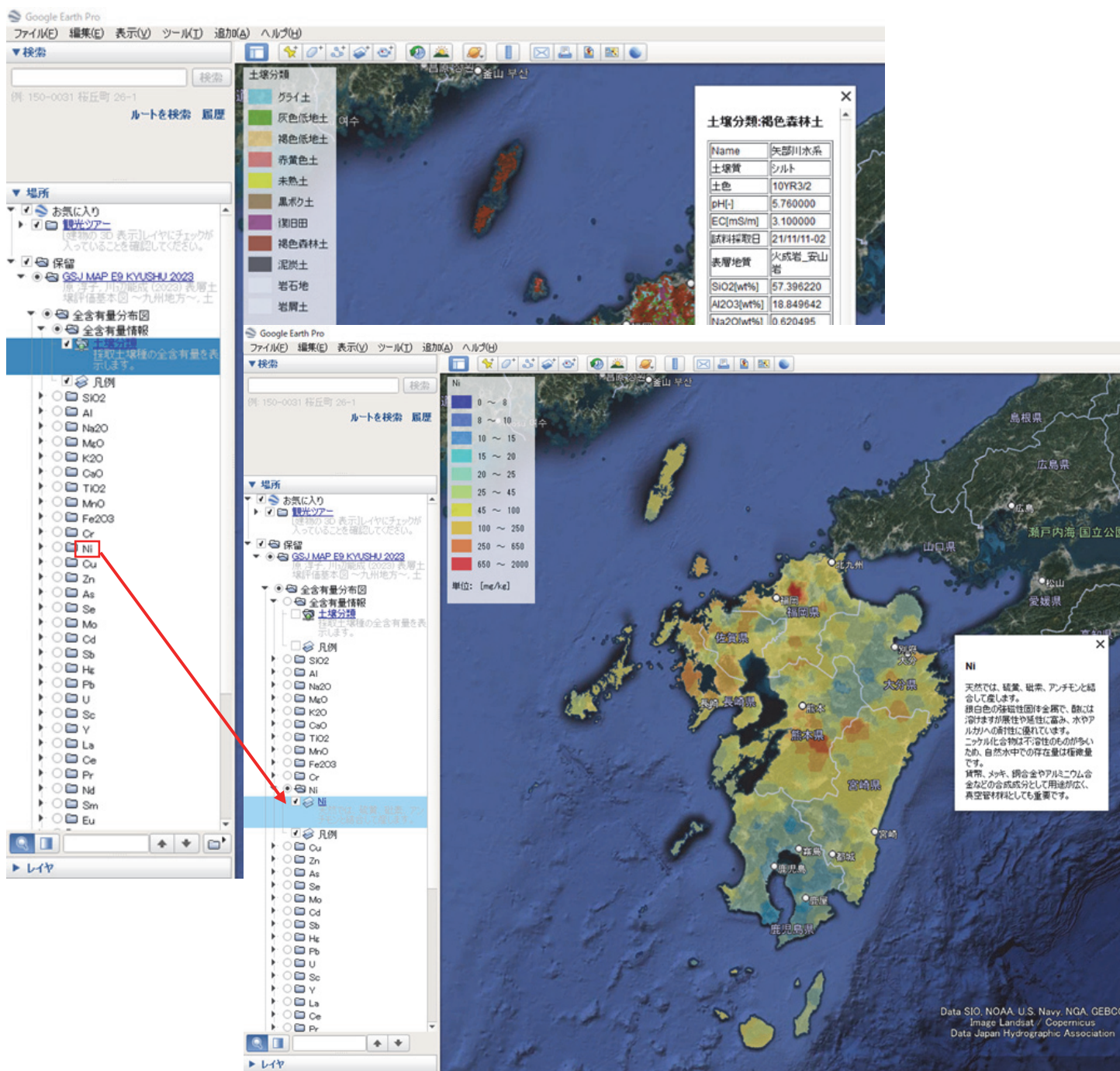
- ③ Google Earth 内の左側「▼場所」内に GSJ_MAP_E9_KYUSHU_2023 フォルダが表示されますので、ラジオボタンで表示させ、左側 ▶ ボタンを押して下さい。



KMZ ファイルは、全含有量分布図、塩酸溶出量分布図、水溶出量分布図、人体リスク評価図の4つのフォルダから構成されており、全含有量分布図、塩酸溶出量分布図、水溶出量分布図の3つの各フォルダには、各種土壤無機成分のコンター図のほか、フォルダ名に該当する化学成分情報の入った土壤図を基図とするレイヤーが収納されています。

＜土壤含有量分布図の表示＞

- ④ 全含有量分布図フォルダ左側 ▶ ボタンを押すと全含有量情報および各種成分フォルダが表示されます。

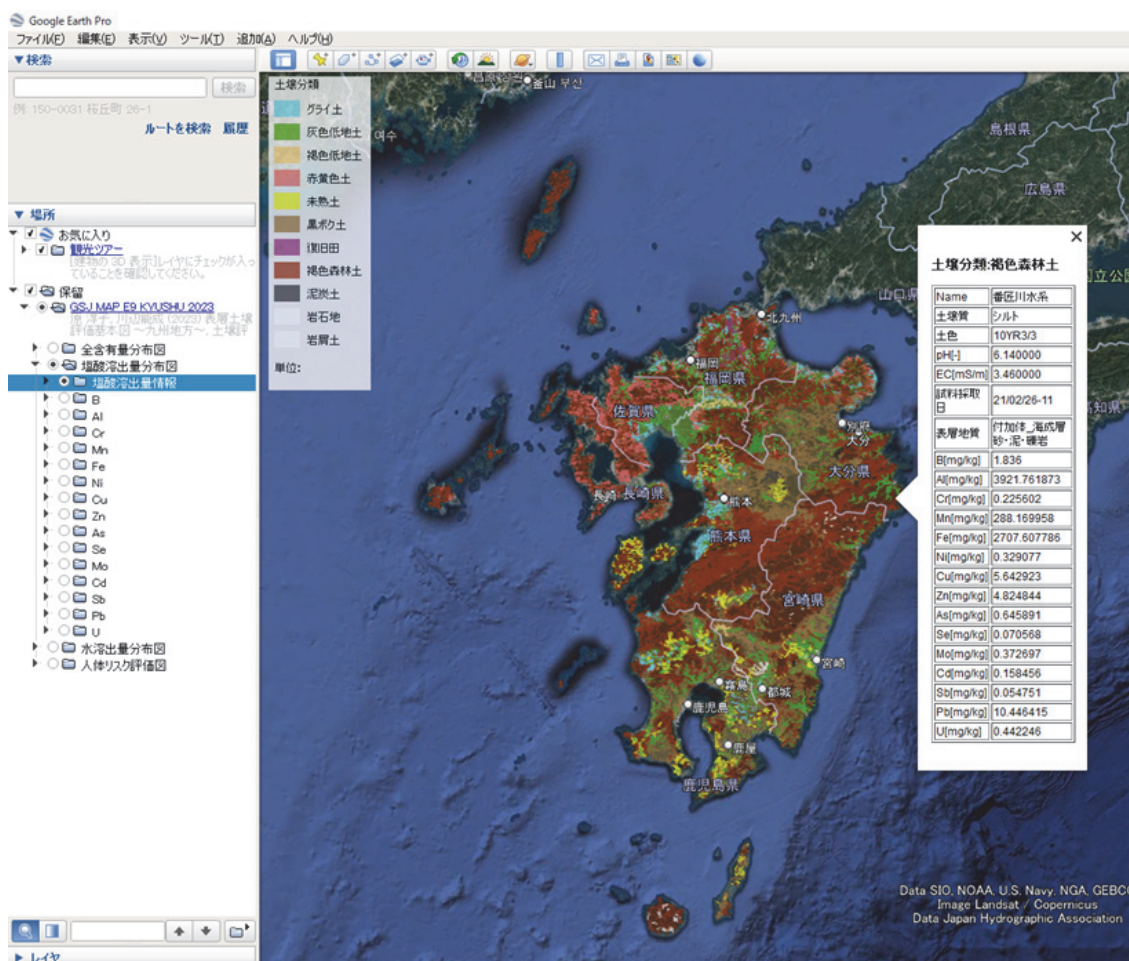


- ⑤ 全含有量情報フォルダの左側 ▶ ボタンを押すと採取位置を含む同じ流域内、同じ表層岩相に位置する該当土壌種が表示されます。 [土壌分類](#) という青字のリンクボタンを押すとこのレイヤーで表示される内容の説明文が表示され、以下の各成分フォルダにおいても、青字のリンクボタンを押すとそのレイヤーに関する簡単な説明文が表示されます。

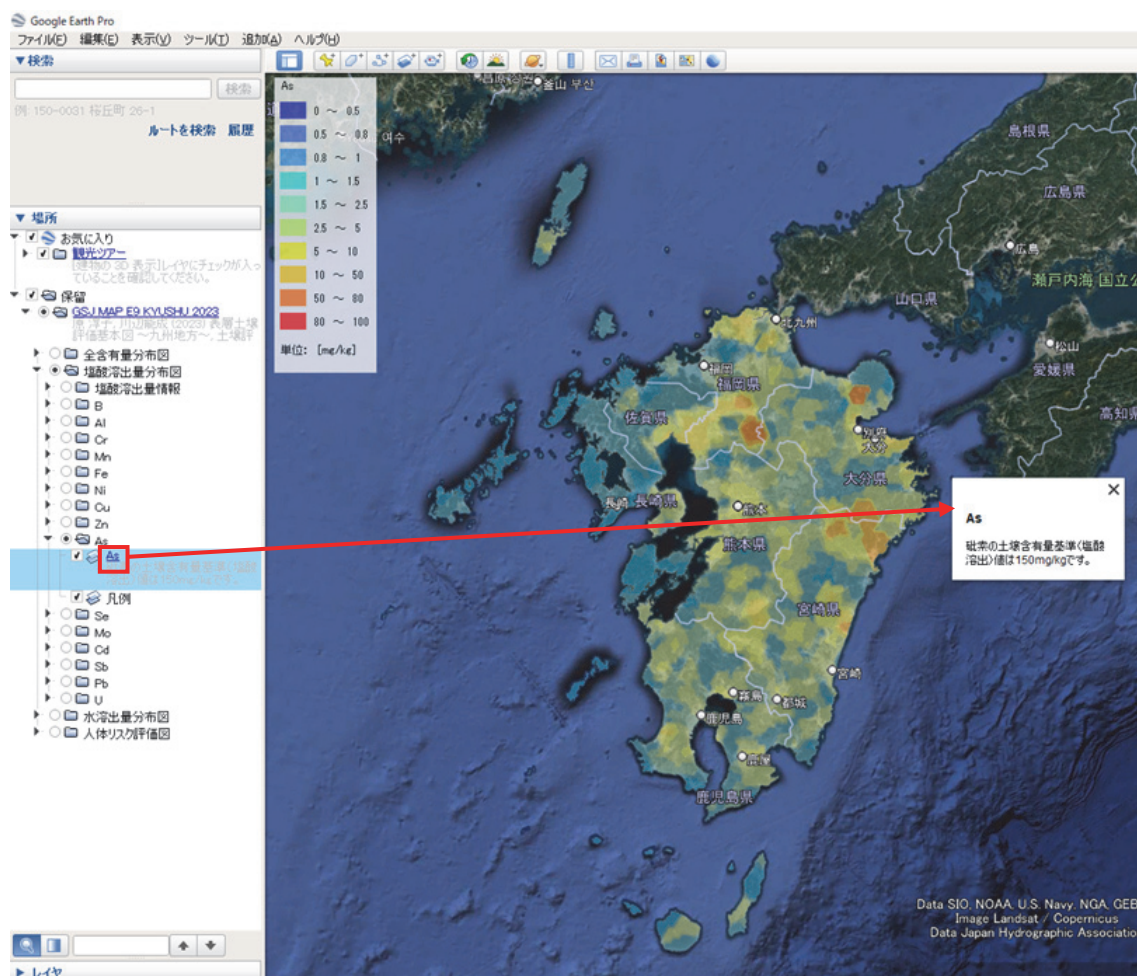
さらに、土壌含有量分類フォルダの中の土壌分類を表示させた状態で、地図上の色のついた土壌種をクリックすると、その土壌に関する土壌中含有量化学成分データが表示されます。全含有量分布図フォルダ内の元素をクリックすると、選択した元素のコンター図と凡例が表示されます。

< 塩酸溶出量分布図の表示 >

- ⑥ 塩酸溶出量分布図のフォルダを左側 ▶ ボタンを押すと塩酸溶出量情報および各種成分フォルダが表示されます。
- ⑦ 含有量情報と同様、塩酸溶出量情報にチェックを入れた状態で、地図上の知りたい地域にズームし、色の付いた土壌種をクリックすると、その土壌に関する塩酸溶出量データが表示されます。

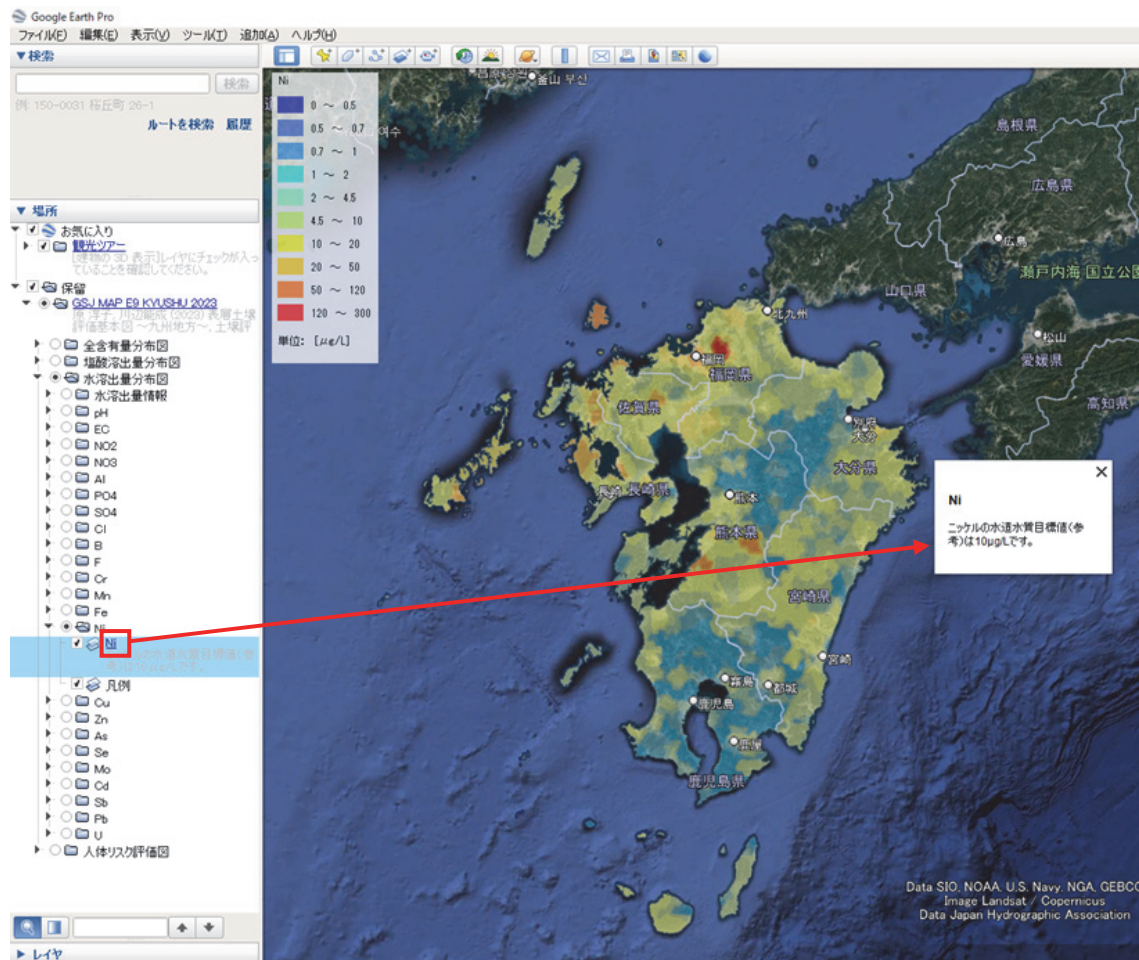
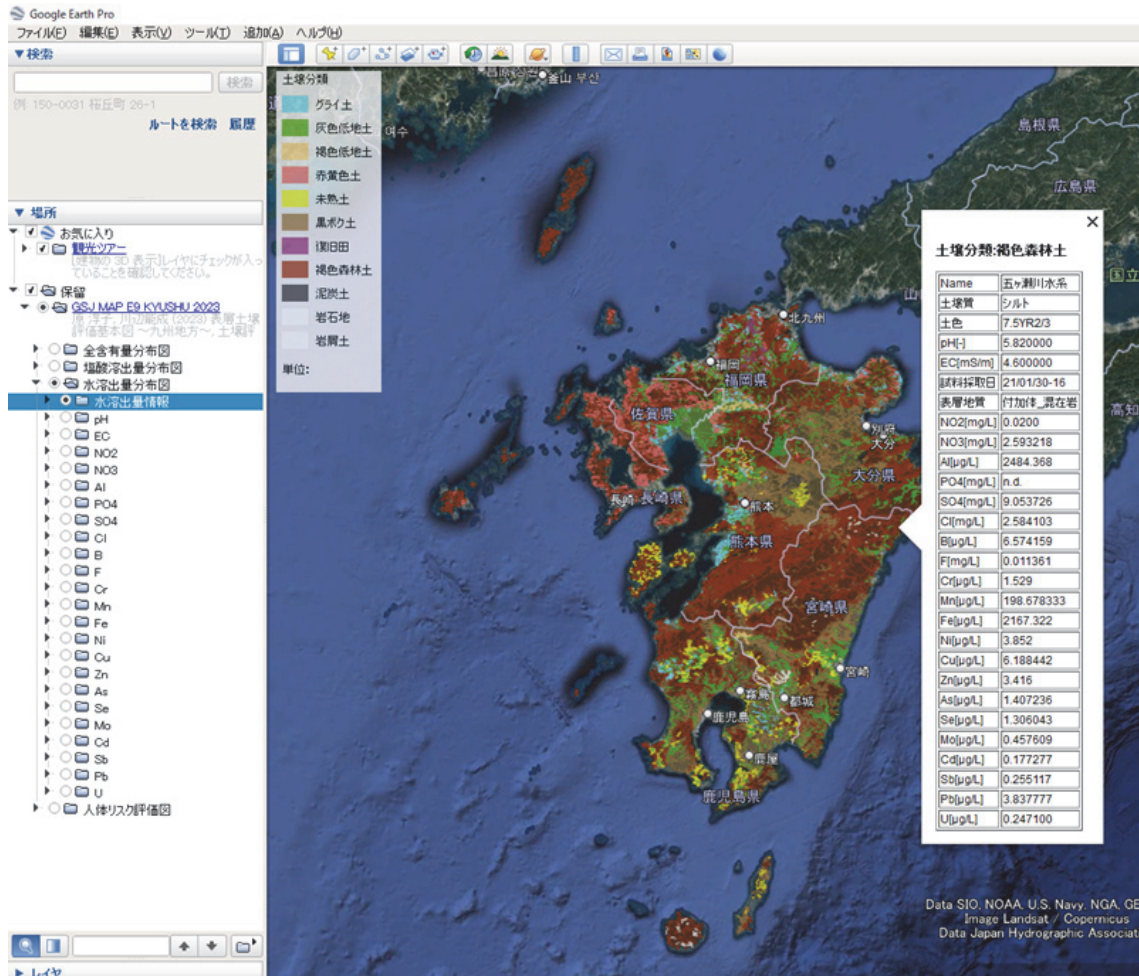


- ⑧ 各元素名にチェックを入れると、該当元素のコンター図が表示されます。環境基準の設定されている元素については、青字のリンクボタンを押すと土壌含有量基準（塩酸溶出）値が表示されます。



<水溶出量分布図の表示>

- ⑨ 水溶出量分布図のフォルダを左側 ▶ ボタンを押すと水溶出量情報および各種成分フォルダが表示されます。
- ⑩ 水溶出量情報にチェックを入れた状態で、地図上の知りたい地域にズームし、色の付いた土壌種をクリックすると、その土壌に関する水溶出量データが表示されます。
- ⑪ 元素を選択した場合は、その元素に関するコンター図が表示されます。環境基準の設定されている元素については、青字のリンクボタンを押すと水溶出量基準値が表示されます。



<リスク評価図の表示>

- ⑫ リスク評価図のフォルダを左側 ▶ ボタンを押すと各種成分フォルダが表示されます。元素を選択すると、その元素に関するコンター図が表示されます。青字のリンクボタンを押すとリスク判定基準が表示されます。

